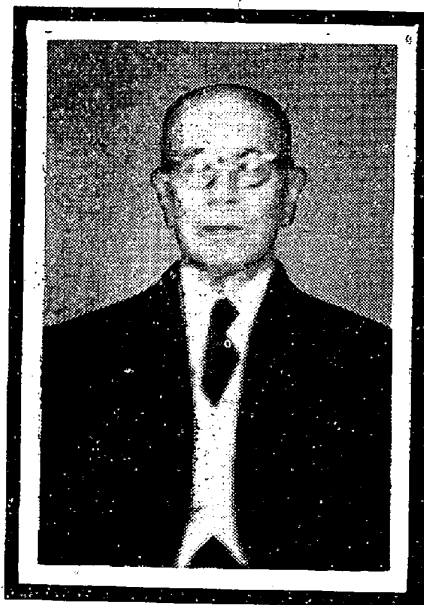


追 悼  
名誉会員 伍 堂 卓 雄 君 を悼む



社団法人日本鉄鋼協会名誉会員，工学博士故伍堂卓雄君の告別式に当り，本会は君の国策並びに鉄鋼業に貢献せられたる偉大なる功績を追憶し，洵に哀悼の念に堪えないところであります。

君は明治34年東京帝国大学工学部造兵学科卒業の後，海軍技術将校となり海軍造兵中将，呉海軍工廠長を最後に昭和3年退官せられ，満鉄理事，昭和製鋼所社長を経て昭和12年貴族院議員，商工，鉄道，農林各大臣，日本商工会議所会頭等を歴任，戦後，尼崎製鉄株式会社取締役会長，富士製鉄株式会社顧問その他業界枢要の要職に在つて，78歳の高齢にも拘らず異常の活動と手腕を発揮せられるとともに，後進の誘掖研究の奨励に対して貢献せられるところ尠からず，なお，今後斯界の指導者として君に負う所至大なるものがあつたのであります，今俄に逝去せらる。真に痛恨の極みであります。

特に本会に対しましては，名誉会員として多年に亘り本会発展のため一方ならざる御尽力を賜わり，協会が今日の隆盛を得ましたことは君の功績に負うところ大なるものがあると信ずるものでありまして，会員一同深く感銘致しておるところであります。今や国運復興の途上，君の如き卓越せる斯界の権威者を失いましたことは，本邦鉄鋼業界の一大損失にして邦家のため洵に痛惜に堪えざるところであります。

茲に君の偉大なる功業を偲ぶと共に哀悼の誠を捧げ以て弔詞と致します。

昭和31年4月11日

社団法人 日本鉄鋼協会